

単元名 物語の全体像をとらえ、考えたことを伝え合おう

配当時間 6時間

単元の目標 (1) 語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。  
 (2) 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりするとともに、意見や感想を共有し、考えを広げることができる。  
 (3) 物語の全体像を具体的に想像し、物語に対する思いや考えを伝え合おうとする。

## 標準的な展開例

05010205\_001

【教材名】 たずねびと (P. 105～P. 122)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 学習の見通しをもち、学習計画を立てる。  <b>★</b>物語の全体像をとらえ、考えたことを伝え合おう。          ○題名やリード文から物語を想像する。          ○範読を聞いて、感想を書く。</p> <p>2～3 「綾」の心情の変化について考える。          ○「綾」の前に現れたものや人物をまとめる。          ○「綾」の心情の変化について考え、気付いたことをまとめる。          ・広島に行くことを決めるまでの気持ち。          ・広島に着いてからの心情の変化。</p> <p>4 最後の場面について考えたことを話し合い、自分の気持ちや考えの変化をまとめる。          ○最後の場面について、考えたことを話し合う。          ・「お兄ちゃんもせかさなかった。」のはなぜか。          ・「きれいな川」や「ただの名前」は「綾」にとってどんなものにかわったのか。          ・「綾」が訪ねた場所や出会った人は、「綾」に何を伝える役割をしていたか。</p> <p>○自分の気持ちや考えの変化をまとめる。</p> <p>5～6 自分の気持ちや考えの変化を伝え合い、学習を振り返る。          ○自分の気持ちや考えの変化を伝え合う。</p> <p>○学習の振り返りをする。</p>	<p>・朗読CDやデジタル教科書の朗読音声を活用してもよい。</p> <p>・二次元コードを読み込み、「平和記念公園と原爆ドーム」の動画を視聴させてもよい。</p> <p>・教科書(P.120)下段「言葉に着目する」を参考に、言葉に着目させ、心情の変化を捉えさせる。  <b>【評】</b>言葉に着目して心情の変化をまとめる活動を通して、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識する「知識・技能」を評価する。</p> <p><b>【評】</b>最後の場面について考える活動を通して表現の効果を考える「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p><b>【評】</b>考えたことを話し合う活動を通して、意見や感想を共有し、考えを広げる「思考・判断・表現」を評価する。          ・教科書(P.120)下段「感じたことや考えたことをまとめる例」を参考にまとめさせる。</p> <p>・教科書(P.121)下段「感じたことや考えたことを伝え合う」を参考に、気付きや考えを伝え合わせる。  <b>【評】</b>自分の考えについて伝え合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・教科書(P.121)「ふりかえろう」で単元の学びを振り返るとともに、教科書(P.122)「たいせつ」「いかそう」で身に付けた力を押さえる。          ・教科書(P.122)「この本、読もう」を参考に、他の本に読み広げさせる。</p>

【 備 考 】